



森の巨人たち100選
置戸町鹿の子沢 カツラ「三本桂」



◆樹高28m ◆幹周300cm ◆樹齢200～299歳（推定）

巨木は鹿の子沢風景林（レクリエーションの森）内の遊歩道沿いに生育。根元から株立ちにより三本の太木が生立。空高くそそりたつ姿は、地域のシンボルとして多くの人に親しまれています。また、巨木周辺は、春の新緑、秋の紅葉などが素晴らしく、鹿の子沢ならではの自然の美しさを満喫できます。

散策時の注意事項

- 1 鹿の子沢に入林の際は、必ず入り口にある入林許可簿に記名をしてください。
- 2 山火事防止のため、火の元にご注意ください。
- 3 この地帯は、特別鳥獣保護区域になっておりますので、鳥獣の捕獲は禁じられております。
- 4 自然環境保護のためゴミ箱を設置しておりません。ゴミはお持ち帰りください。
- 5 高山植物の採集は、禁じられております。



THE WALK MAP OF OKETO NANKI SAWA



お問い合わせ先

- 協議会 巨木「三本桂」保護協議会
置戸町役場農林商工課
Tel.0157-52-3311
北海道常呂郡置戸町字置戸181
- 森林管理署 網走中部森林管理署
Tel.0157-52-3011
北海道常呂郡置戸町字置戸398-99

〈制作〉置戸町山村振興等地域連携推進協議会

おけと
鹿の子沢散策

おけとで
よく見かける
動物・植物

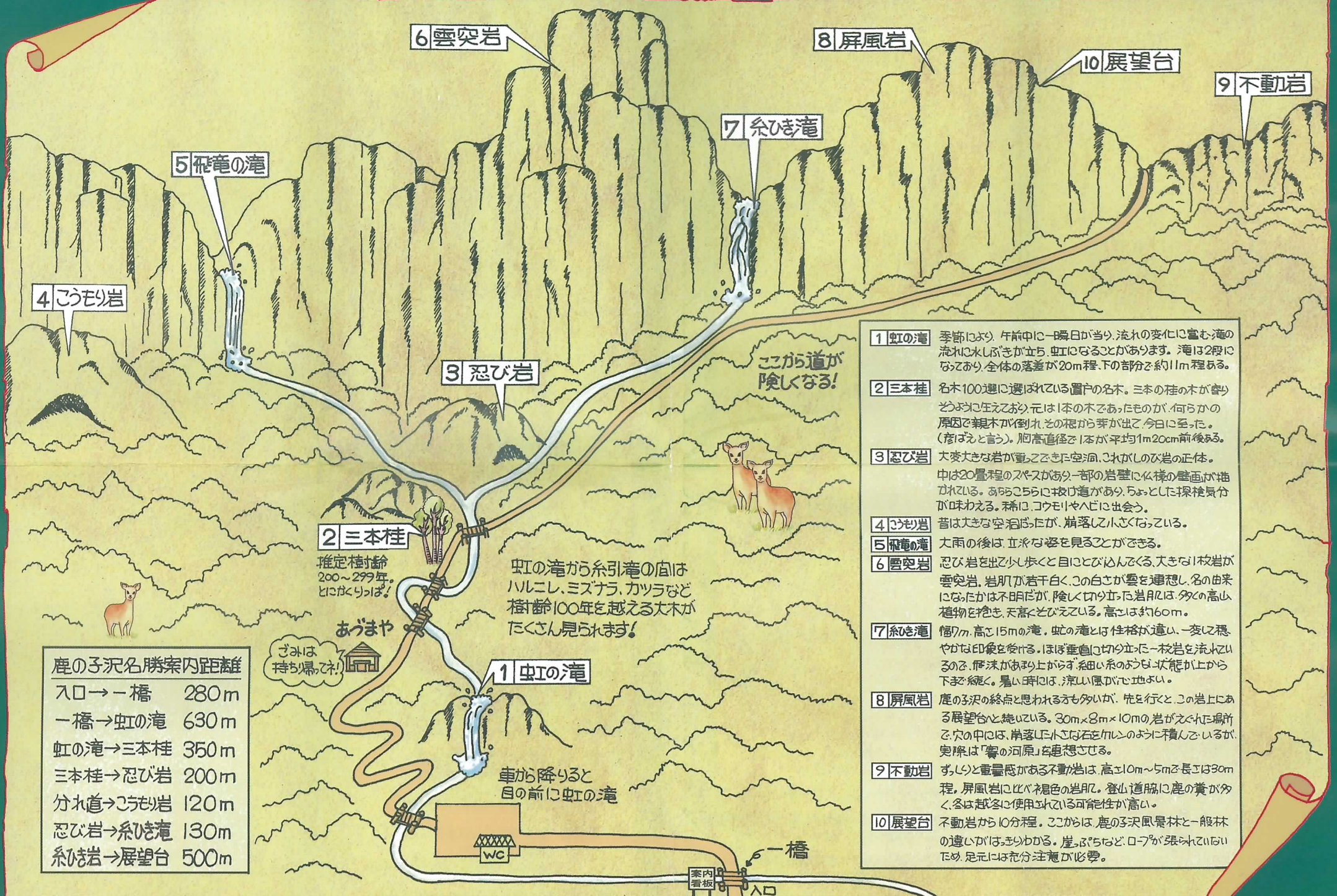


コキシバイ
バラ科
【開花時期:5～6月】



エゾトリカブト
キンボウゲ科
【開花時期:8～9月】

ミヤマスマシ
スミレ科
【開花時期:5～6月】



6 雲突岩

8 屏風岩

10 展望台

9 不動岩

7 糸ひき滝

5 飛竜の滝

4 こもり岩

3 忍び岩

2 三本桂

推定樹齢
200~299年
とにかくっば!

虹の滝から糸引滝の間は
ハルニシ、ミズナラ、カツラなど
樹齢100年を超える大木が
たくさん見られます!

1 虹の滝

車から降りると
目の前に虹の滝

ここから道が
険しくなる!

鹿の子沢名勝案内距離

入口→一橋	280m
一橋→虹の滝	630m
虹の滝→三本桂	350m
三本桂→忍び岩	200m
分れ道→こもり岩	120m
忍び岩→糸ひき滝	130m
糸ひき岩→展望台	500m

1 虹の滝

季節により、午前中に一瞬日が当たり、流れの変化に響く滝の流れに水しぶきが立ち、虹になることがあります。滝は2段になっており、全体の落差が20m程。下の部分を約11m程ある。

2 三本桂

名木100選に選ばれている置戸の名木。三本の桂の木が寄り添って生えており、元は1本の木であったものが、何らかの原因で親木が倒れ、その根から芽が出て今日に至った。(奇現象と言う)。胸高直径で1本が平均1m20cm前後ある。

3 忍び岩

大変大きな岩が重なることで空洞、これがしのび岩の正体。中は20畳程のスペースがあり、一部の岩壁に仏様の壁画が描かれている。あちこちに抜け道があり、ちょっとした探検気分が味わえる。稀にコウモリやヘビに出会う。

4 こもり岩

昔は大きな空洞だったが、崩落して小さくなっている。

5 飛竜の滝

大雨の後は、立派な姿を見ることが出来る。

6 雲突岩

忍び岩を出て少し歩くと目に飛び込んでくる、大きな1枚岩が雲突岩。岩肌が若干白く、この白さが雲を連想し、名の由来になったかは不明だが、険しく切り立った岩肌には、多くの高山植物を抱き、天高くそびえている。高さは約60m。

7 糸ひき滝

幅7m、高さ15mの滝。虹の滝とは性格が違い、一気に穏やかな印象を受ける。ほぼ垂直に切り立った一枚岩を流れているので、飛沫があまり上がらず、細い糸のような状態が上から下まで続く。暑い時には、涼しい風が心地よい。

8 屏風岩

鹿の沢の終点と思われるのも多いが、先を行くと、この岩上にある展望台と接している。30m×8m×10mの岩がえぐれた場所。穴の中には、崩落した小石を何層のように積み重ねているが、実際は「霧の河原」を連想させる。

9 不動岩

ずしんと重量感がある不動岩は、高さ10m~15m、長さ30m程、屏風岩に比べ茶色の岩肌。登山道脇に鹿の糞が多く、冬は越冬に使用されている可能性が高い。

10 展望台

不動岩から10分程。ここからは、鹿の沢風景林と一般林の違いがはっきりわかる。崖っぷちなのでロープが張られているため、足元には充分注意が必要。